

明るいまち・元気なまち・みんなのまち啓成

けいせいかわの版

平成30年1月号

啓成公民館

米子市博労町4丁目364

TEL 33-9075

Fax 33-9083

(E-mail)

kei jyoh@chukai.ne.jp

謹んで新春のお慶びを申し上げます



皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

啓成公民館職員一同

『春の健康フェスティバル』へ行こう♪

第一部 調理実習 (事前申込が必要です)

とき：2月8日(木) 10時から13時

ところ：啓成公民館 1階 講習室

講師：米子市健康対策課 管理栄養士

テーマ：糖尿病予防

献立：ハヤシライス、キャベツのスープ煮

ジャガイモのマリネ、フルーツポンチ

材料費：300円 (エプロン、三角巾持参)

2月1日(木)までに啓成公民館(33-9075)

へお申込みください。

第二部 講演会

とき：2月8日(木)13時30分～14時30分

ところ：啓成公民館 2階 集会室

講演：「米子市の地域包括ケアシステムの
構築について」

～啓成地区で自分らしい暮らしを継続するために～

講師：米子市長寿社会課

理学療法士 石田 陽子氏

・生活支援コーディネーター 有馬 季代子氏

・ふれあいの里地域包括支援センター

伊達 孝穂氏

【よもやま話】

名探偵「ナン」に似ているなあと思つて将棋の達人、羽生善治さん。四十七歳。彼は、すごい棋士です！

一九九六年(平成8年)、彼は「名人」位を奪い取った。将棋界の七大大タイトルを独占しました。これは、将棋界始まって以来のことで、世間に「羽生フォーム」を巻き起こしました。

タイトル保持者は、毎年タイトル戦を行います。「名人」戦ならば、4勝した方が勝ちとなります。(彼を除く最強者が挑戦者となります。当然ながら、その頃一番調子の良い人です。)

今月五日、羽生さんはこの七大大タイトルでの『永世』棋士となりました。「名人」位でいえば、通算で5回以上タイトル保持者にならないと『永世名人』という称号は得られません。タイトルが一つでも取れたらすごいことなのに、『永世』称号を得るというのは、とっても難しく……。それを彼は、七つあるすべてのタイトルの『永世』称号を得たのです。もうこんな棋士は、現れないのでは……。

藤井君はじめ若手の凄腕棋士が、次々登場してきています。年齢と共に落ちていく体力や集中力。羽生さんの努力はいかばかりのものでしょうか。彼が新年、将棋界初めの『国民栄誉賞』を受賞する予定となったという記事を新聞で読み、さもあんなと一将棋ファンは大変うれしく思いました。